

令和7年第4回市議会定例会

提出予定議案概要等

令和7年8月25日

9月補正の予算額について

	補正予算額	累計
一般会計	6億1,166万円	553億7,196万円
全会計	7億6,505万円	1,134億2,495万円

ものづくりが誇りの産業創生都市こまつ

- 農山村活性化支援費 (ス)(新)** 1,200万円
 農山村の課題解決と経済活性化にむけた「特定地域づくり事業協同組合」の設立支援
- 被災事業者再建支援費** 4,000万円
 能登半島地震で被災した市内事業所に対し、機械設備等の復旧や改装を支援（見込み増に伴う増額）

子どもたちの輝く未来創造都市こまつ

- 松陽中学校整備費** 3,600万円
 松陽中学校の校舎整備に伴う周辺整備（市道を廃止し、振り替え緑道に）
- 放課後児童クラブ運営費** 3,360万円
 国基準改正に伴う運営交付金の増額（基本額、長時間開所加算額等）

誰もが暮らし続けられる生涯安心のこまつ

- 公的介護施設等整備費** 2,317万円
 高齢者介護施設の改修等に係る補助

自然が映え文化が息づくふるさとこまつ

- 尾小屋鉱山資料館周辺持続活性化費 (ス)** 450万円
 尾小屋マインロードリニューアルの基本計画策定

ワンランク上の生活空間あふれるこまつ

- 過年発生公園施設災害復旧費** 1億6,230万円
 末広陸上競技場復旧工事について、実施設計及び測量調査に伴う事業費の増額

中田一於さん 人間国宝認定へ

陶芸技法「釉下彩」 保持者

美しく調和した「釉裏銀彩」
作品は高く評価される



- 昭和53年 三代徳田八十吉に指導を受ける
- 日本伝統工芸展初入選
- 昭和57年 日本伝統工芸展 日本工芸会奨励賞
- 平成2年 日本伝統工芸展 文部大臣賞
- 平成22年 日本伝統工芸展 日本工芸会保持者賞
- 平成23年 紫綬褒章
- 平成24年 小松市文化賞
- 平成27年 伝統文化ポラ賞優秀賞
- 令和元年 旭日小綬賞



大阪・関西万博2025 回一カルジャパン展

小松九谷 × 井波彫刻
日本の新たな伝統工芸

九谷焼と井波彫刻の美しさ、
技術の高さを広く国内外へ発信
会場を訪れた約45,500人を魅了



「山門 ～森羅万象～」

期間：令和7年7月28日（月）～31日（木）
会場：EXPOメッセ「WASSE」

たくさんの感動を ありがとう！

第107回全国高等学校野球選手権大会
小松大谷高校 2年連続4回目出場

第12回ワールドゲームズ 成都大会

【トランポリン】

シンクロナイズド競技
準優勝
金沢学院大学クラブ
田中 沙季 選手



全国高等学校トランポリン競技選手権大会

【トランポリン】

シンクロナイズド競技
優勝
星稜高等学校
石坂 莉乃 選手

女子団体
第3位

星稜高等学校
南 栞奈 選手
石坂 莉乃 選手



全国高等学校総合体育大会

【ソフトボール】

第3位
金沢高等学校
宮下 碧 選手



【カヌー】

男子500mK-1
第5位
小松商業高等学校
森田 遼太郎 選手

第67回小学生・中学生 全国空手道選手権大会

【空手道】

中学生女子 第3位
雷空会

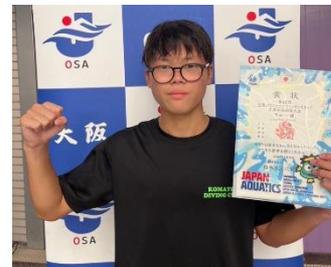
森 美月選手・中道 美碧選手
松本 彩香選手・田端 和選手



全国中学校体育大会

【水泳競技（飛込）】

3m飛板飛込 第4位
高飛込 第5位
芦城中学校
中山 一颯 選手



市政 宿毛市との交流

姉妹都市・高知県宿毛市の児童が小松に滞在し、さまざまな体験や小学生同士の交流で相互理解を深めた。

日程：8月5日～8日（3泊4日）

参加者：児童8人（5年生5人、6年生3人）、引率3人



木場小児童との交流



互いの市の紹介やレクリエーション

伝統工芸・科学体験



九谷焼絵付け体験



プログラミング体験（サイエンスヒルズ）

コマツ栗津工場見学



コマツ
栗津工場



遊泉寺銅山ものがたりパーク

●文化財保存活用地域計画

- ・市町村における文化財の保存・活用に関する総合的な計画（法定計画）
- ・中長期の方向性を示すマスタープランと具体的なアクションプランで構成

令和7年7月
文化庁長官認定

●目指す将来像と方向性

将来像：ものづくりと交流の物語をつむぐまち・小松

方向性：歴史文化遺産を次世代へ継承・まちづくりに活かす

- ① 歴史文化遺産を知り、見出し、発信し、小松の歴史文化を磨き、守り伝えます
- ② 歴史文化遺産を未来につなぐため、保存・活用体制を整備し、地域と人を育みます
- ③ 歴史文化遺産を地域と人が活かして守る、歴史文化のまちづくりを推進します

●小松の歴史文化の特徴に基づく 6つのストーリー(関連歴史文化遺産群)

- 1 里山の資源を活かした珠玉のものづくり
- 2 交流拠点を行き交う人と物資
- 3 加賀国府をめぐる交流の物語
- 4 信仰の道と交流～白山信仰と一向一揆～
- 5 前田利常が拓いたものづくりと交流
- 6 ものづくりと交流を支えた水郷と里山の営み

●歴史文化遺産保存活用区域

歴史文化遺産が集積し、地域の産業を反映する特徴的な文化的景観を備える2地区を設定



- 計画期間 令和7年～令和16年度の10年間
- 推進体制 地域住民や市民団体、文化財所有者、大学等の研究団体と連携・協働
- 情報発信 概要版の作成、フォーラム開催

持続活性化構想の策定（令和7年5月）

● 持続可能な地域づくりの将来像（ビジョン）

新たな訪問価値の創出
による地域活性化

地域を支える
関係人口の拡大

市民の学習機会の拡充

環境保全への貢献

● 基本方針

資料館を核として尾小屋鉱山跡周辺の整備を目指す

地球の壮大さを“感じる”

鉱山に宿る物語を“知る”

自然を活かす技を“楽しむ”



持続活性化基本計画の策定（令和7年度）

近代産業遺産の魅力発信と尾小屋における文化観光資源の価値向上へ

- 県による資料館のリニューアル計画と一体的に策定
- 尾小屋メインロード改修や周辺の持続的な地域づくりに係る計画

○ メインロードのリニューアル計画の作成 <優先的取組>

（産業遺産の魅力をより身近に感じられる場を創出）

- ・ 展示・体験に係る導入機能や更新内容
- ・ 展示・体験ストーリーやゾーニング
- ・ 概算事業費・スケジュール

○ 尾小屋・西尾地区の地域資源の活用や施設連携施策の立案



地域人口の急減に対処するための特定地域づくり事業の推進に関する法律〈令和2年6月4日施行〉

人口急減地域の課題

事業者単位で見ると年間を通じた仕事がない
安定的な雇用環境、一定の給与水準を確保できない
事業者は時期によって必要な人手が異なる

特定地域づくり事業協同組合制度

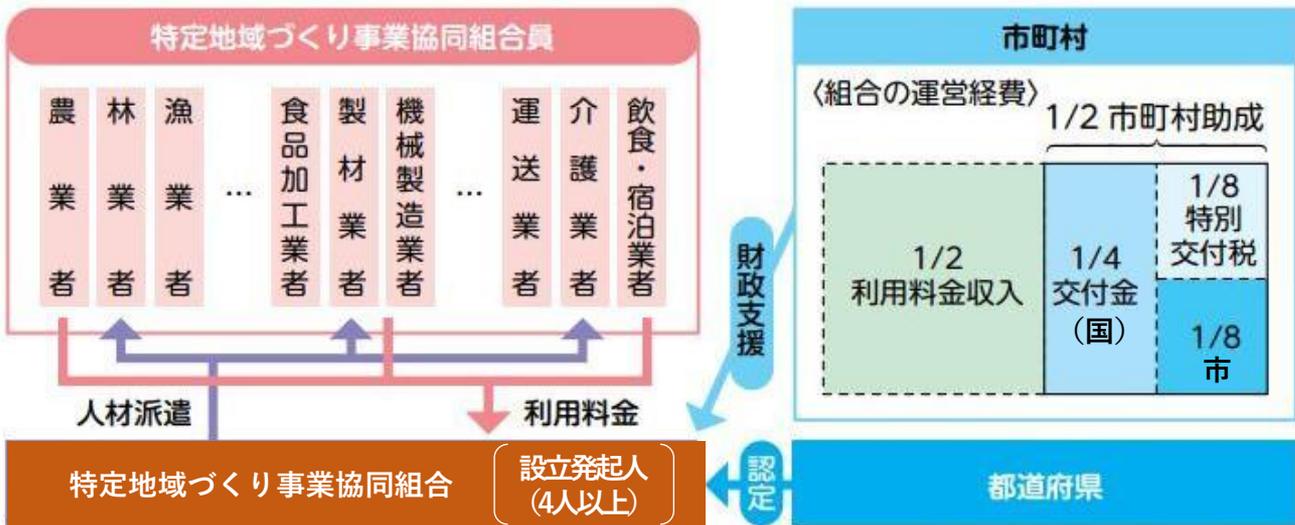
仕事を組み合わせて年間を通じた仕事を創出
組合で雇用し事業者に派遣(安定的な雇用、給与を確保)
UターンやIターン者の雇用につながる

全国の設立状況と組合のスキーム・支援体制

(総務省資料を基に作成)

全125組合/39道府県 (R7.8月現在)
県内3組合 (七尾市、珠洲市、穴水町)

上位：島根15件、鹿児島10件、福島8件
北陸：新潟5件、富山1件



農山村地域の担い手不足・マネジメント人材不足の解消や活性化に繋げる

組合設立の意向表明

(株) 福岡商会
福岡 大平氏



財政支援の準備(市)

協同組合法による事業協同組合の設立登記

[地域おこし協力隊OB]



特定地域づくり事業協同組合の認可(県)

労働派遣事業開始の届出(労働局)

事業開始(目標11月~)

市政 小松らしさと賑わいが共存する小松駅周辺のまちづくり

～つどい・まじわり・つながる、更なる交流を～



ウレシヤス小松		10月23日竣工 小松駅周辺の新たなランドマーク・交流拠点
10/23	2F	こまつ北電ホール オープン
	9・10F	ホテルグランビナリオKOMATSUアネックス オープン
	5F	小松市オフィスフロア 順次入居予定 4社目の優先交渉権者が決定(YKK AP株式会社)
11/1	4F	公立小松大学中央第2キャンパス 供用開始

民間投資 新幹線開業効果により民間投資が活発に

ビジネスホテル(日の出町) 2025年度末完成予定
 13階建て分譲マンション(西町) 2026年度末完成予定
 空き家・町家を活用したリノベーションも進行中

駅西エリア 3商店街アーケードの撤去も含めて、協議を開始

伝統・文化が根付く駅西エリアとビジネス・教育の駅東エリア。新旧文化の融合により、新たな魅力・賑わいを創出



北陸新幹線小松駅 開業



2011年 2014年 2018年 2023年 2024年 2025年

市政 日本こども歌舞伎まつりin小松の大千種楽と勸進帳の継承

日本こども歌舞伎まつりin小松 成果と課題

【これまでの成果】

- ・ 全国の子供歌舞伎団体との競演・交流により
歌舞伎のまちのイメージ向上と定着に貢献
- ・ 先代團十郎翁の度々の来訪指導など
成田屋との絆が深化
- ・ 関係者や指導者の尽力により
伝統芸能の発展と裾野拡大に一定の貢献

【直面する課題】

- ・ お旅まつりと別日開催となり
相乗効果と集客力の低下が顕著
- ・ 新たな県外出演団体の確保が難しく
マンネリ化と魅力低下
- ・ 本市も出演者や担い手の育成・確保など
持続性に大きな課題
- ・ 全国発信や曳山子供歌舞伎の継承に
果たす効果も限定的
- ・ 公演会場（うらら）の大規模改修工事に伴い
令和9年度開催が困難

令和8年度(第27回)の公演をもって大千種楽

**今後は、お旅まつり「曳山行事」の継承と魅力の
発信に注力**

勸進帳の継承と人材育成

- 【歌舞伎のまちの全国PRの新しい手法「義太夫 勸進帳」】
・ 曳山子供歌舞伎(八町こども歌舞伎)での活動を期待
- 【中学校文化連盟 古典教室 勸進帳(本年で39回)】
・ 本市の特色ある教育活動の一環として、持続可能なあり方を継続検討
- 【成田屋との交流・絆の継承】
・ 十三代目市川團十郎丈の地方巡業公演の定期開催
・ 市川翠扇氏による市民歌舞伎こども入門コースの継続開催



うららの大規模改修工事(休館期間の告知)

【團十郎芸術劇場うらら 大規模改修工事 (実施設計中)】

- ・ 改修内容：施設の長寿命化 (防水工事、空調・機械設備の更新)
舞台設備の機能向上 (吊物、音響・照明設備更新)
 - ・ 工期(予定)：令和8年12月～令和9年7月(8ヶ月間)
- ※工事期間及び利用申請停止をホームページ・窓口で周知
(令和7年9月～)

市政 小松駅前行政サービスセンターの休止等について

團十郎芸術劇場うらら改修の工事期間中、

小松駅前行政サービスセンターは利用できません

- ◆ 南支所において土曜日の開所を予定
- ◆ 住民票等 証明書の交付、各種行政サービスの利用・手続き
 - ▶ 小松市役所のほか、コンビニエンスストア、電子申請等へ
- ◆ 一部サービス（らく賃パスポート交付等）
 - ▶ Komatsu 丸 内での取扱いを検討

行政サービスセンター

- ・利用目的（R4アンケート調査より）
 - 平日 証明書発行51%、マイナ15%
 - 休日 証明書発行60%、マイナ26%
- ・利用日の割合
 - 平日 約4割 土日 約6割

併せて、行政サービスセンターのスペースについて
市文化協会の配置等も 総合的に検討

行政窓口機能の在り方について

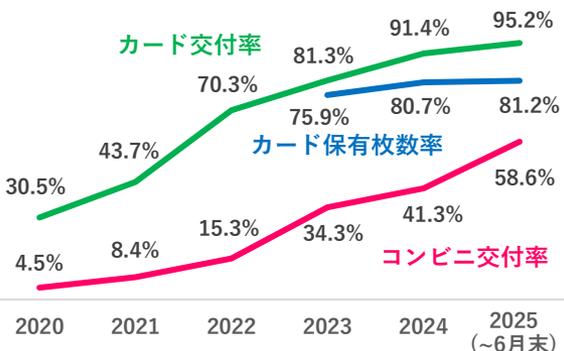
マイナンバーカード(マイナンバー制度)の普及

- ・証明書のコンビニ交付の割合増加
- ・情報連携により証明書の発行件数も減少

更なる普及に向けて

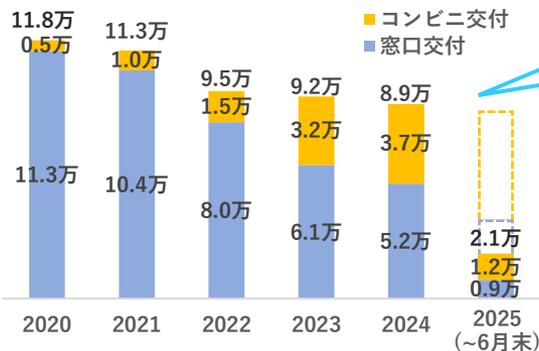
- ・コンビニ交付手数料200円引き(R7.6月～)
- ・南支所へマルチコピー機設置 (R7.7月～)

マイナカード普及率・コンビニ交付率



証明書発行件数

※窓口交付はコンビニ交付と同種証明のみ集計



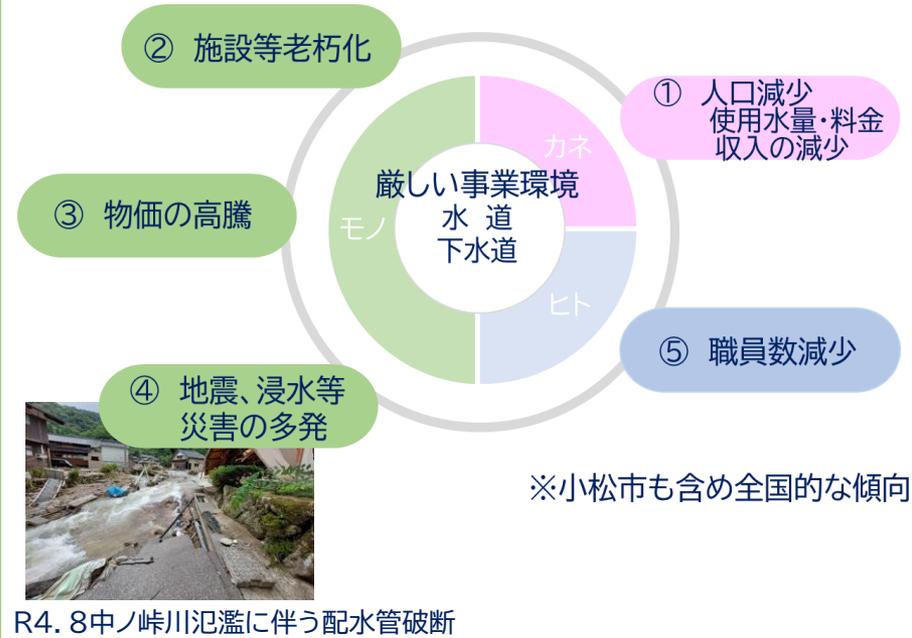
- ・窓口での交付件数が4年で半分以下に
- ・2025年4～6月期にはコンビニ交付の割合が逆転

コンビニ交付の普及や行政手続きの
オンライン化等の状況を踏まえ、
行政窓口全体の在り方を検討

市政 小松市上下水道事業経営懇話会について

・上下水道事業に関し、広く利用者等の意見を聴き、事業の効率的で安定的な経営を図る

1. 事業環境の変化



2. 運営の適正化への取り組み

官民連携

- ・包括的民間委託による効率化維持管理、料金等窓口業務の委託

経費削減

- ・旭台配水池や丸の内配水場など施設のダウンサイジング

環境対策・資源活用

- ・汚泥減容化、堆肥化
- ・下水モニタリング

企業債削減

- ・水道…29億円(R1)→18億円(R5)
- ・下水道…476億円(R1)→410億円(R5)

3. 経営戦略の改定・上下水道事業経営懇話会の設置

- ・現状分析・経営状況
- ・今後の見通し(投資・財政計画)

新たな経営方針

- ・料金の適正水準を示す回収率に着目した経営
- ・持続可能な経営



()内:対前年増減額

一般会計

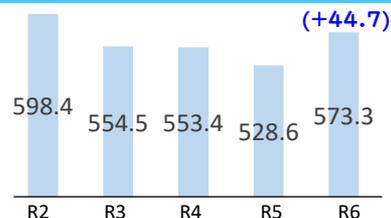
翌年度繰越財源
1.9億円

実質収支
8.4億円

歳入
573.3
億円
(+44.7)

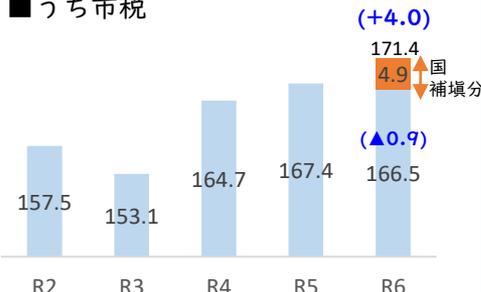
歳出
563.0
億円
(+47.0)

歳入



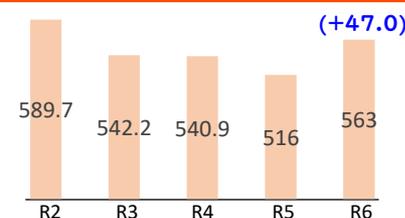
- ・投資的経費の増加に伴う特定財源の増
- ・人件費・物価上昇による普通交付税の増

うち市税



- ・定額減税の影響により減少したものの減少分は国から補填

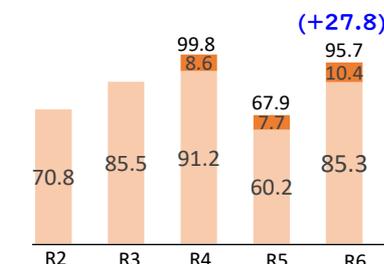
歳出



- ・人件費・物価上昇による一般行政費の増
- ・投資的経費の増

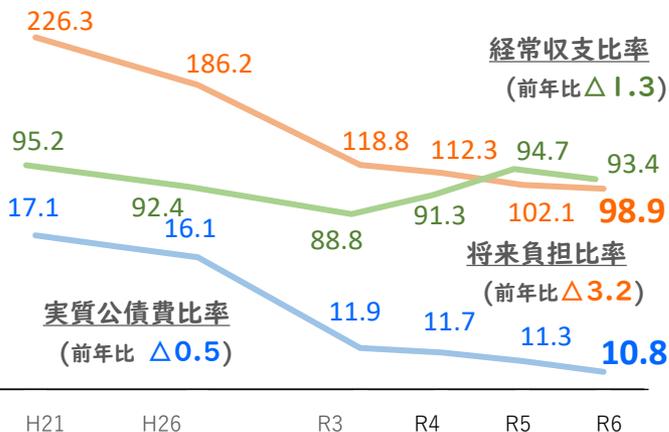
うち投資的経費

[上段:災害復旧事業]
[下段:普通建設事業]



- ・企業立地助成や能登半島地震災害復旧の本格化等により増

健全化判断比率等

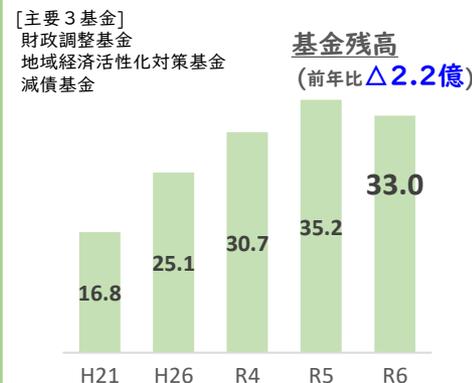


市債残高



- ・産業団地売却に伴う市債償還等による減

基金の確保



- ・企業立地助成等の産業振興のため取崩し